

ClickShare Bar Core

魅力的で簡単なワイヤレス会議を実現するビデオバー



- 非常にクリアな高品質のステレオオーディオ
- 高度なAI搭載4Kカメラ
- 簡単なインストール
- 健全な投資：介入の減少、ダウンタイムの最小化、将来を見据えたプラットフォーム
- カーボンニュートラル製品

ClickShare Bar Coreは、あらゆるビデオ会議プラットフォームを使用して、小規模な会議室やハドルスペースで魅力的で簡単なワイヤレス会議を可能にする、カーボンニュートラルなオールインワンのビデオバーです。

このソリューションは、高品質のAV機能により会議参加者が自分の意見が聞き届けられ、自分の姿が見えていると感じられると同時に、インストールが簡素化され、総所有コストが削減されます。

技術仕様

CLICKSHARE BAR CORE

一般仕様	
オペレーティングシステム	Windows 10以降、macOS 11 (Ventura) 以降、Android v13以降 (ClickShareアプリ)、iOS 16以降 (ClickShareアプリ)
システム要件	Microsoft TeamsやZoomとスムーズに連動 最低要件：デュアルコアプロセッサまたはAMD Ryzen 7 / 8GB RAM / OS：Windows 10最新ビルドまたはMac OS Mojave 最新ビルド 推奨：Intel i5 4コアプロセッサまたはAMD Ryzen 9 / 8GB RAM / OS：Windows 11最新ビルドまたはMac OS最新ビルド
ビデオ出力	4K UHD (3840*2160) @ 30Hz。HDMI™ 1.4bまたはUSB-C DP ALT モード (DisplayPort 1.2)
ビデオ入力	-
カメラ	4Kカメラ、3倍ズーム/ePTZ、120°FOV
カメラのAI	最大4名までのグループフレーミングと合成モード
オーディオ出力	2x 10Wフルデュプレックスおよびステレオスピーカー、8オームインピーダンス
音声ピックアップ	エコーおよびバックグラウンドノイズキャンセリング機能を備えた6つのビームフォーミングMEMSマイク。最大13フィート/4メートルのピックアップ範囲
ClickShareボタン	1
ClickShare アプリ	デスクトップとモバイル
ネイティブプロトコル	Airplay、Google Cast、Miracast (2024年半ばに利用可能)
画面に同時に表示できるソースの最大数	1
ノイズレベル	ファンレス
認証プロトコル	WPA2-PSKのスタンドアロンモード。ネットワーク統合モードでClickShareボタンを使用したWPA2-PSKまたはIEEE 802.1X
無線伝送プロトコル	IEEE 802.11 a/g/n/ac and IEEE 802.15.1
Reach	ClickShareボタンおよびClickShare Bar間で最大30m (100フィート)
周波数帯域	2.4GHzおよび5GHz (一部の地域ではネットワーク統合モードでDFSチャンネルに対応)
接続	1x 画面へのUSB-C 3.1 (DP)、1x USB-A 2.0、1x イーサネットLAN 1Gbit、1x USB-C 2.0 (側面)
温度範囲	稼働時：0°Cから+40°C (+32°Fから+104°F)、最大：3000mで35°C (95°F)、保管時：-20°Cから+60°C (-4°Fから+140°F)
湿度	保管時：0〜90%相対湿度 (結露なきこと)、稼働時：0〜85%相対湿度 (結露なきこと)
盗難防止システム	ケンジントンロック (背面と底面)
証明書	FCC/CE
タッチスクリーンのサポートとインタラクティブ性	なし
ワイヤレスコンファレンシング	アプリまたはボタン経由
ローカルビュー	あり
ネットワーク接続	LANおよびWi-Fi
管理と報告	あり
保証	標準で1年間、SmartCareで5年間保証
ClickShareベースユニットの寸法	
寸法 (高さx幅x奥行き)	98mm×640mm×101mm
消費電力	動作時: 5〜20W、最大65W
電源	標準110/220 V AC プラグまたはUSB-C (背面)
重量	2500グラム

生成日:02 Jun 2025

© 2025 Barco nv.(C) Barco. All rights reserved. (無断転載を禁ず。) 書面による許可なく全部または一部を複製することは禁止されています。すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標、登録商標、または商号です。継続的な技術革新により、情報および技術仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様についてはwww.barco.comをご確認ください。

